

超急傾斜農地における農地維持に向けた取り組み

協定面積 3.2ha 協定参加者 8人 香北町 宮の本集落

【集落の紹介】

宮ノ本集落は香北町南西部の山間にあります。県道香北野市線沿いに農地が広がり、香南市や土佐山田町にも近い集落です。

高齢化が深刻で、農地の担い手確保が急務となっています。

【集落の主な作物】

主に水稻の栽培をしていますが、生姜等の野菜も栽培されています。

【集落協定代表者より】

集落内には多くの水路が存在し、管理道の草刈りや泥上げには大変な労力を要します。

交付金は維持管理の人夫賃や材料費にも使われ、有効に活用されています。

